

合川 哲夫  
議員

# 郷土の恵みの森構想は

森林の特性を調査し活用の方向性を定める



郷土の恵みの森構想が予定されている若宮地区

- ① 問 教育行政について  
平成20年3月議会で質問した道徳教育について、その後の経過は。
- ② 中学校の日本史及び地理について、どのように指導されているか。

- ③ 学校給食費の滞納状況はどうか。また、給食費の滞納で簡易裁判所へ提訴などがあり、その後の状況はどうか。

- ④ 給食の食べ残しが、このように減ったが、その後の状況はどうか。
- ⑤ 平成19年度徴収率は、96%であった。また、裁判は分割納付で和解が成立し、現在は、納付されている。
- ⑥ 食の大切さに関する栄養指導や、残菜の多かつた料理の見直しなど、創意工夫を行い取り組んできた。

問 平成21年度施政方針について  
この中に「郷土の恵みの森構想」がうたわれている。

20年度に一部用地を土地開発公社から取得し、順次公社の土地を購入する。そこで、この施策について伺う。

① 「環境都市あきる野」の実現に向けての「郷土の

恵みの森の構想」について  
「環境の森やその他の森」の項目があるが、今後どのように進めていくのか。

② 針葉樹、広葉樹を問わず森林は大切なものの、日本人は古代から木に関わってきた。この構想にはすぐれた事が書いてある。そこで、市内の小・中学生にこの機会を捉え、木材や森林の大切さを課外学習として取り入れてはいかがか。

史文化の森」などが想定され、市民をはじめ広く市民にも活用して頂くものである。

② 本市の森林は林産物採取の場や学習の場、遊びの場など、生活になくてはならない存在と認識している。また、水源涵養機能や温室内効果ガス吸収源としての機能もあり、森林から生み出される価値観などを、市内小中学生に学んでいただこうとは大切な学習の一つであると考える。今後、教育委員会と連携しながら取り組んでいく。

① 市内各地区の森林を調査し特性に応じた活用の方向性を構想として定める。

位置づけとしては「環境の森」「経済の森」「郷土教育の森」「健康の森」「歴

進について質問した。

南雲 チズ子  
議員

# 給食の食べ残しが減つた取り組みは 食の大切さを教え料理の見直しを行つた



市内の小学校での給食風景

こ1、2年は減つていて聞いているが、どのような取り組みを行つてきたか。

## 指導担当参考

① 道徳教育の課題として、

校内指導体制の整備、体験活動を取り入れた指導、魅力的な教材開発及び情報モ

ラル指導により、学校・家庭・地域相互の連携を深めていくことに取り組む。

② 日本史は歴史の大きな流れと、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえた人物と文化遺産について学習している。地理は、日本の国土、世界の地域的特色等について学習している。

## 教育部長

③ 平成19年度徴収率は、96%であった。また、裁判は分割納付で和解が成立し、

現今は、納付されている。

④ 食の大切さに関する栄養指導や、残菜の多かつた料理の見直しなど、創意工夫を行い取り組んできた。



## 市民の生活実態をどう受けとめているか

市民の要望・実態に合う予算編成を行った



共産党市議団に寄せられた市民アンケート

**問** 当市域の6割を占める森林は、私たちの共通の財産である。市民、都民が活用できる「郷土の恵みの森構想」は、環境都市あきる野の実現に向け評価できる施策である。何より土地開発公社の経営の健全化も飛

**③** 土地開発公社の健全化  
**①** 「郷土の恵みの森」の詳細と方向性は。  
**②** 本構想による土地開発

**市長** 10年後の東京構想に、環境、観光、教育の視点から緑の回廊を多摩の森林に連ねる施策がある。年次計画でこの施策を受け入れ、誇るべき社会に育っていく。

**問** 市民の生活実態を直視した市政運営を100年に一度と言われる経済不況の中で、働きたくても仕事がない、保育園にも入れない、年金は少なく負担は増えるばかり、介護や医療はどうなるのか心配、生きていくのもつらいなど、市民の生活は大変である。安心して暮らせる

施策を推進すべきである。このような生活実態をどう受け止めているか。  
**①** 土地開発公社74億円の借金を減らすため、新たに31億円の借金で公社の売れない塩漬けになっている山林を買い戻す。大半が白井あきる野市長が秋川市長時代につくった借金である。売れない土地を買う前に市民に陳謝すべきである。

**企画政策部長** ① 平成21年度予算として、市の創生に全力で取り組む。優先順位になじまない生活保護費、障害者の自立支援給付費、保育所の運営費等

**市長** ② 土地開発公社の土地は開発ができず負の遺産として残った。これを解決するには、現実的な行政の対応が必要であり、今、大きな責任を果たそうとしている。

は義務的経費で最初から措置している。どういう形で市民の生活に反映させるかの要望、実態に合った予算編成を行ってきた。

**②** 土地開発公社の健全化を進めないと、年間約1億5千万円の利子補給が、永遠に続くため、郷土の恵みの森構想を立て、健全化に取り組んでいく。

に併せ、市の負担軽減は。市長の本構想に対する思い入れば。

田野倉由男  
議員

## 土地開発公社の経営健全化の具体策は

市が所有森林を20ヘクタール取得し簿価額約31億円を縮減



自然と街が共存するあきる野市

**企画政策部長** ① 森林を本市の自然の象徴として捉え「森林と人の共生の姿」を創出する取り組みの一つとして着手する。市内の森林の特性を調査し、郷土の恵みの森構想を策定する。

② 3年間で土地開発公社の所有森林を20ヘクタール取得し、簿価額約31億円を縮減する。これにより懸案であった土地開発公社の財政健全化が飛躍的に図られる。

③ 土地開発公社に対する利子補給が年間で4千万円程度軽減される。

松原  
敏雄  
議員

## 消防団の課題は

団員の確保である



あきる野市消防団第1分団第3部詰所

**問 防災対策について**  
昨年12月、地域防災力の向上を図るために、「防災・安心地域委員会」が創設された。今後ますます消防団の存在と、その役割は大事なこととなる。現在、庁舎ロビーに「消防団員募集中」の旗が立てられ、団員の募集が行われている。そこで伺う。

① 消防団の現状と課題は。

② 消防団施設のうち未耐震の4施設及び避難所指定の公共施設耐震化の促進は。

③ 総務省がPR活動を行っている女性消防団員募集の考えは。

④ 総務部長

⑤ 市長

⑥ 1万9千人の署名（地

① 条例定数506の消防団員に対して、平成21年度当初団員数は428人で、団員の確保が難しく厳しい状況である。多くの団員確保が課題となっている。今後、新たな施策を開拓していかなければならぬ。

② 総務部長

③ 市長

④ 1万9千人の署名（地

⑤ 総務部長

⑥ 市長

⑦ 1万9千人の署名（地

⑧ 総務部長

⑨ 市長

⑩ 1万9千人の署名（地

⑪ 総務部長

⑫ 市長

⑬ 1万9千人の署名（地

⑭ 総務部長

⑮ 市長

⑯ 1万9千人の署名（地

⑰ 総務部長

⑱ 市長

⑲ 1万9千人の署名（地

⑳ 総務部長

㉑ 市長

㉒ 1万9千人の署名（地

㉓ 総務部長

㉔ 市長

㉕ 1万9千人の署名（地

㉖ 総務部長

㉗ 市長

㉘ 1万9千人の署名（地

㉙ 総務部長

㉚ 市長

㉛ 1万9千人の署名（地

㉜ 総務部長

㉝ 市長

㉞ 1万9千人の署名（地

㉟ 総務部長

㉟ 市長

㉟ 1万9千人の署名（地

</div

**奥秋  
利郎**  
議員

## 東秋留保育園民設民営化の公募選定基準は

法人運営の継続性・保育内容の充実などとする



民設民営化が予定されている東秋留保育園

**問** 厚生労働省は、大臣の諮問機関である社会保障審議会少子化対策特別部会を開き、新保育制度の骨格をまとめたとのこと。これは、多様化する保護者の要望に応えるため、入所申込みを、現行の市町村経由ではなく、保護者が直接保育所に申込

む仕組みにし、保育所間の競争を促して質を高め、子育てしやすい環境を整備するものだと聞く。そこで民設民営化が予定されている東秋留保育園の公募選定は、どのような基準で行われるのか。

**子育て支援・児童担当参考事務** 民設・民営化についての応募の条件は「あきる野市内、或いは西多摩地域で5年以上認可保育園を運営している社会福祉法人」としたい。選考の方法は、書類審査、プレゼンテーション審査及びヒアリング審査を行い、法人運営の継続性や民間ならではの保育内容の充実などを審査基準とする。

**市長**

非常に保育ニーズが高まっている。公立保育園が極めて非効率な運営状態が見受けられるので民間に移していくべきだと思う。民間のノウハウを十分に生かせるような方法で、今後いろいろな角度から検討していくことは肝要だと思ってるので研究したい。

他に、柔道整復師を特定高齢者に対する機能訓練指導員として地域支援事業に参加させるべきことについて質問した。

～「身近な議会」「開かれた議会」を目指し～

## 本会議の模様を インターネット(録画)で配信中!

議場での本会議の模様を市のホームページからご覧いただけます。  
現在、平成21年3月定例会の本会議の模様を配信中です。ご利用をお待ちしております。  
あきる野市ホームページ (<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>) の「議会中継」を検索してご覧ください。

# お知らせ

インターネットで  
会議録と議会だよりも  
ご覧になれます。

あきる野市役所のホームページに市議会の会議録検索コーナーがあり、平成7年9月以降の本会議、常任委員会、予算特別委員会及び決算特別委員会の会議録が掲載されています。

また、平成18年5月1日以降に発行した議会だよりも、検索できますので、是非ご覧ください。

あきる野市役所のホームページ【<http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>】から「議会会議録」、「あきる野市議会」または「議会中継」を検索し、ご覧ください。

6月  
定例会  
予定

6月16日（火）	初日	議案審議
18日（木）		総務委員会・環境建設委員会
19日（金）		福祉文教委員会
22日（月）	2日目	一般質問
23日（火）	3日目	一般質問
26日（金）	最終日	委員長報告・追加議案審議

## 請願・陳情はお早めに

6月定例会では6月8日(月)までに提出された請願・陳情を審査します。

なお、請願・陳情の内容などをお尋ねする場合もありますので、提出される方は、早めに議会事務局までご持参ください。

## 議場の雰囲気を目と耳で

傍聴席はみなさんを待っています。

お気軽にどうぞ！ 先着順（一般39席・車イス2席・記者5席）

## クイズの答え

問1. 「③6月8日」　問2. 「①16人」

## 問い合わせ

議会事務局へ ☎ (558) 1111